

昭和63年

広報 うえだ

2/1

第1,000号



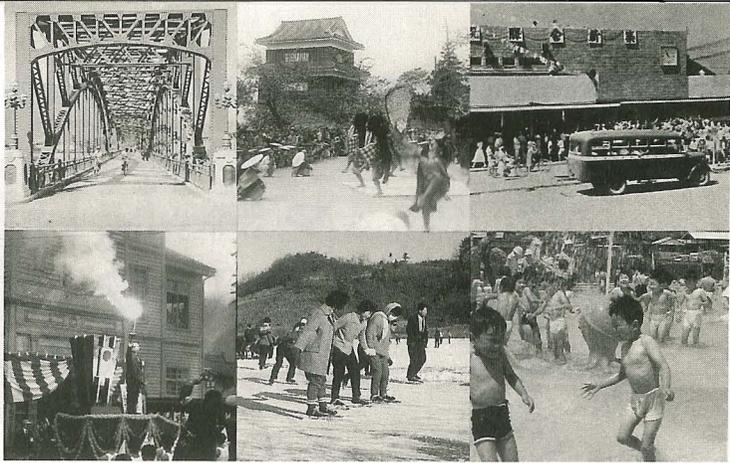
1,000号記念号

主な内容

広報1,000号特集	2 ~ 9
市県民税など申告はお早めに	10
この冬、脱スパイク	11
カメラレポ	12・13
市民ガイド	14~16

・南小児童が人文字「1000、

「広報うえだ」1,000号を記念して、南小学校の6年生全員に人文字を作ってもらいました。



市の歴史を刻み 続けて67年

広報紙が 1,000号に



「広報うえだ」
千号を記念して

上田市長
永野 裕貞

大正十年四月に「広報うえだ」が創刊されてから、今回で千号を迎えました。

戦中、戦後にかけて一時中断した時期もありましたが、今日

まで幾多の歴史を語り、激動の時代を市民とともに乗り越えてきた市政の記録を見ると、感慨無量のものがございます。

「広報」は、いろいろな情報を知りたいとする住民側と、情報を伝えたいという行政側との接点であり、市民参加による健全な市政を進める上で、欠くことのできない重要な使命を担っています。

これからも広報の使命を十分に認識し、市民生活の向上と市政進展につながるような広報づくりを心がけてまいりますので、いっそうのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

上田市が誕生したのは大正八年五月。「広報うえだ」は、その二年後の大正十年四月「上田市公報」として創刊されました。それから六十七年。市の歴史を刻み続けてきた「広報うえだ」は、今回で千号を迎えました。

この間、上田市は近隣町村との合併を重ね、現在は人口十一万七千人余と、東信地方の中核都市として発展しています。広報も、市政の歩みとともに市民と市政を結ぶパイプ役として、皆さんの強い励ましとご協力をいただきながら、今まで成長してきました。

今回は、千号をひとつの区切りとして、市の歩みや広報への一言インタビュー、広報が皆さんのご家庭に届くまでをまとめてみました。これからも市民の皆さんに、愛され親しまれる広報紙づくりに努めますので、多くのご意見などを秘書課までお寄せください。

広報のあゆみ

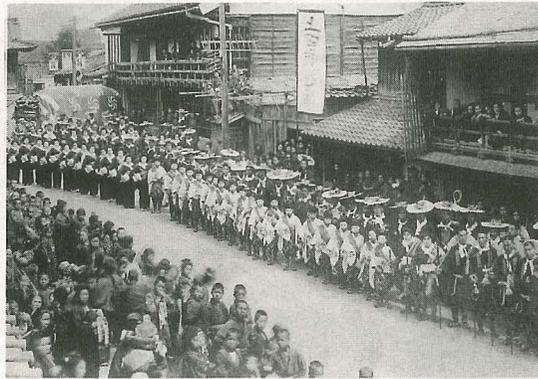
- ▷大正10年4月15日（第1号）
「上田市公報」の題字で創刊。以後、B5判（大学ノート大）で月1回発行。配布は隣組による回覧方式。
- ▷昭和15年11月15日（第236号）
「上田市報」と題字を変更。
- ▷昭和19年1月20日（第374号）
戦争の影響により廃刊。
- ▷昭和24年11月15日（第375号）
「上田市公報」の題字で再刊（戦後の第1号）。
- ▷昭和34年12月15日（第496号）
B5判からタブロイド判（新聞紙の半分大）になる。
- ▷昭和35年4月28日（第500号）
回覧方式を改めて、全戸配布とする。
- ▷昭和35年10月15日（第506号）
「広報うえだ」と題字を変更。
- ▷昭和49年4月16日（第669号）
月2回（1日と16日）の発行となる。
- ▷昭和50年8月1日（第700号）
タブロイド判から現在のB5判になる。
- ▷昭和59年6月16日（第913号）
表紙にカラー写真を初めて採用。
- ▷昭和62年8月1日（第988号）
表紙など紙面を大幅に変えて、現在のスタイルに。

歴史からみた上田

年月 できごと

- 大正8・5▽上田市制施行(人口三〇、二四七人)
- 9・6▽北塩尻駅営業開始(現西上田駅)
- 10・6▽上田温泉電軌、青木線・川西線営業開始
- 10・9▽城下村合併(人口三〇、六〇〇人)
- 12・6▽市立図書館が開館
- 12・7▽上田市水道落成式
- 12・11▽上田公園内に市公会堂完成
- 13・8▽上田温泉電軌千曲川鉄橋完成
- 14・8▽鉄骨の上田橋完成
- 14・8▽丸子軽便鉄道上田東駅営業開始
- 15・5▽上田―小諸間のバス営業開始
- 昭和2・9▽上田公園二の丸橋、小泉橋完成
- 3・4▽市営陸上競技場完成
- 3・5▽市営野球場完成▽上田温泉電軌、北東線(上田―真田)開通
- 3・10▽北小学校開校
- 4・7▽上田城槽に上田徴古館開館
- 4・10▽市制十周年記念祝賀
- 4・11▽鉄骨の大屋橋完成
- 5・5▽上田で県下初のメーデー
- 6・10▽上田飛行場開場式を挙行
- 7・10▽上田城築城三百五十年祭開催
- 9・7▽上田商工会議所、原町へ新築
- 9・12▽文部省、上田城跡を史蹟に指定
- 12・9▽上田―長野間の乗合バス開業
- 13・7▽上田温泉電軌、青木線廃止

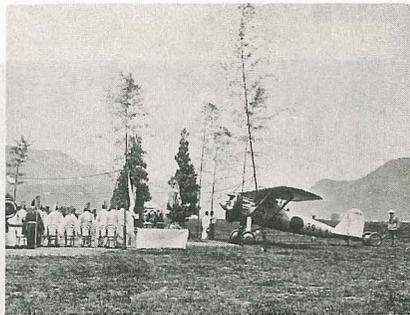
「上田市」誕生を祝って、大正8年5月全市あげて市制祝賀行事を行う。



昭和9年7月、原町に上田商工会議所が完成



広報創刊号(B5判) 大正10年4月号



▲上田飛行場での愛国39°信濃号、命名式(昭和7年7月)

◀大正10年ごろの上田駅前風景



私と広報

これから「市民登場」を



甲田ゆかりさん (25歳・川辺町)

広報を読むことによって、上田をよく知ることにつながります。「現在、市でこんなことをしているのか」などと、感心することもあります。

また、市民の声が取り入れられている点も良いと思います。これからも、いろいろな人の意見を掲載し、親しまれる紙面を目指してください。



安岡 莊敬さん (71歳・新田)

地域の話題を豊富に

昨年七月ごろ、広報をとおしておくファイルを全戸に配布していただきましたが、広報を保存するためには大変よいことです。知人が広報に載っていたら、関心をもつてよく読みます。このようなことから、読ませるといふ観点でいえば、各地域の話題を写真入りでもっと掲載する方法もあると思います。

昭和14年 できごと

- 14・5▽市制二十周年記念式
- 14・6▽木の古舟橋完成(二年後に流失)
- 16・4▽小学校を国民学校と改称
- 17・9▽上小地方事務所開設
- 18・10▽上田城の南・北櫓復元工事開始
- 19・12▽小俣蚕業学校焼夷弾投下で炎上
- 20・8▽上田飛行場が空襲される▽終戦
- 20・10▽米占領軍三百名が上田鐘紡工場に進駐
- 21・9▽上田商工会議所再発足
- 22・4▽六・三・三制の新学制実施により、六小学校・三中学校発足
- 23・10▽市制三十周年祝賀行事挙行▽上田城の南・北櫓復元完成
- 24・4▽上田市立高校を上田千曲高校と改称(25年3月に県立へ移管)
- 24・5▽上田織維専門学校、信州大学織維学部となる
- 25・12▽上田駅改築完成
- 26・1▽上田染谷丘クラブ、全日本女子バスケットボール選手権大会で優勝(以後3年連続優勝)
- 26・8▽神川橋が完成
- 27・1▽上田電報局が新局舎で業務開始
- 27・3▽安楽寺八角三重塔が国宝に指定
- 27・4▽上田市営産院が開設される
- 28・2▽須川湖で全日本スピードスケート選手権大会が開催
- 28・10▽駅前ビル完成
- 29・4▽川辺・塩尻村合併(人口五〇、四五二人)
- 29・6▽市営プール完成



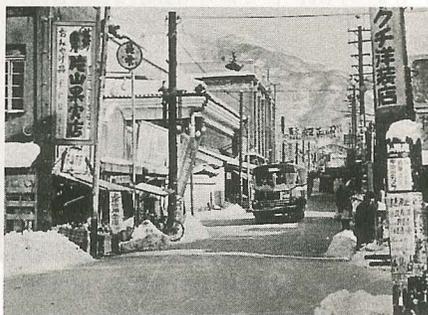
太平洋戦争の激化により別所温泉にも多くの学童が集団疎開した



上田染谷丘クラブが全日本女子バスケットボール選手権大会で昭和26年から3年連続優勝



市制30周年を祝う旧市役所庁舎(昭和23年)



▲上田駅前から松尾町を見る(昭和24年ごろ)

期	日	種別	対戦相手	結果
1	11	対戦	上田市立第一	勝利
2	18	対戦	上田市立第二	勝利
3	25	対戦	上田市立第三	勝利
4	1	対戦	上田市立第四	勝利

上田市立第一中学校
上田市立第二中学校
上田市立第三中学校
上田市立第四中学校

昭和24年11月号から再刊(B5判)

生活の指針として

「広報うえだ」一〇号発刊おめでとう
ございます。去年四月



古川玲子さん(34歳・中常田)

に転入して以来、広報を「生活の指針」として読ませていただいています。まず驚いたのは、記事内容が多様なこと。いろいろな情報がコンパクトにまとめられています。

今後も、市民一人ひとりの良き「指標紙」としての発展を望みます。



新海義人さん(63歳・緑が丘西)

うまい見出しの表現

広報は、よく読みます。全般によくできています。記事は、見出しで決まるというほどですから、「スパイクタイヤで走っていると恥ずかしい」との声を聞きます。これは、広報などでのPRが効いてきたからでしょう。今後も、さらに脱スパイク運動を広報で続けてほしいですね。

昭和30・6▽上田点字図書館開館

31・1▽上田―長野間国道一八号線の舗装工事完成

31・9▽神川・泉田村合併(人口五九、三七七八)

32・3▽泉田の小泉部落が分市して川西村へ(人口五七、八八六八)

32・8▽神科村合併(人口六四、二五九八)
▽上田松尾高校、夏の全国高校野球大会に初出場

33・4▽豊殿村合併(人口六九、二九二八)

34・4▽塩尻中を二中に統合、泉田中と川辺中を統合し四中発足、南校と中央校が統合し清明小発足

35・7▽小県蚕業高校全焼する

36・4▽国立上田療養所、国立東信病院と改称

37・3▽産業道路新設工事完成

37・10▽山本鼎記念館完成

38・4▽神科中・豊殿中を統合し、五中発足

38・8▽公社電話が自動化になる

38・11▽上田市民会館完成

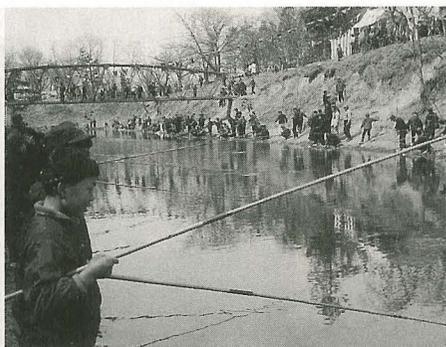
39・5▽天皇・皇后両陛下、山本鼎記念館と笠原工業ご視察

40・6▽市立博物館新築完成

40・11▽松代群発地震対策本部を設置
41・3▽国道一四四号線神科バイパス開通(上川原柳―神科間)
41・4▽本州大学開校(現長野大学)
41・6▽勤労青少年ホーム開館
41・11▽上田郵便局、原町へ新築移転



上田公園でのメーデー (昭和40年5月)



上田公園堀で子供釣り大会 (昭和39年3月)



昭和34年12月号からタブロイド判に (写真は35年2月号)



▲海野町通りの七夕(昭和40年8月)
市公会堂での成人式(昭和35年1月)

広い年代を対象に



岡沢あきさん (59歳・川辺町)

決められた紙面の中で、たくさんの記事を毎回読みやすく編集してあると思います。私は主婦の立場で、健康メモ、訪問販売、ゴミに関する記事などによく目を通しています。広報をよく読んでるのは、一般的に主婦やお年寄りのようですが、私の注文としては、もっと広い年代層に関心もたれる広報であってほしいと思います。

青年団体の紹介を



長谷川義明さん (28歳・小泉)

いま、若者どうしの横のつながりが薄れてきているのではないのでしょうか。そこで、市内の青年団体、グループの活動内容を、広報で紹介してほしいと思います。意外に知られていないようなので・・・
また、市内の「史跡案内」も連載で企画してほしいですね。それほど有名でない、ひっそりしているところを中心に。

昭和42年
4月 できごと
42・4▽本州女子短大開校（現上田女子短大）

- 42・7▽市庁舎、現在地に新築移転
- 42・10▽公共下水道事業着工
- 43・2▽上田商工会議所旧市庁舎へ移転
- 43・5▽老人福祉センター完成
- 43・6▽県営上田野球場完成
- 43・10▽第一次卸団地完成
- 44・4▽上田丸子電鉄、上田丸子線廃止
- 44・9▽上田染谷丘高校、現在地に新築移転▽市制五十周年記念式典
- 44・12▽市立図書館、材木町に新築移転
- 45・4▽塩田町合併（人口九二〇七九人）
- 45・6▽海野町日曜広場初めてオープン
- 45・9▽市民体育館完成
- 45・11▽新上田橋開通。塩田町合併・上田橋開通記念祝賀行われる
- 46・2▽長野県上田合同庁舎が完成
- 47・2▽上田交通、真田傍陽線廃止
- 47・7▽公共下水道浄化センター完成し、一部供用開始▽第一回市民まつり「上田わっしょい」開催
- 47・11▽上田消防会館完成
- 48・4▽川西村合併（人口一〇二、〇九三人）
- 48・6▽新大屋橋完成
- 48・8▽信濃国分寺史跡公園が完成
- 49・5▽古舟橋開通・川西村合併記念祭
- 49・7▽上田勤労者福祉センター完成
- 50・9▽上田市長期基本構想策定
- 51・7▽北陸新幹線上田駅誘致期成同盟会が発足



上田橋の道幅が狭いため、朝は大変な交通渋滞（昭和43年ごろ）



昭和47年2月、上田交通真田傍陽線が廃止（北上田駅で）



市民待望の古舟橋が開通（昭和49年5月）



昭和47年7月、第1回「上田わっしょい」を開催



昭和49年4月から2回発行(夕プロイド判)写真は49年5月号



神村 猛さん (58歳・中村)

縮刷版の発行を

とかく広報といえば、お役所的な上意下達に代表される読みづらいイメージがあるのですが、上田市は市民の声を載せたり、写真を豊富に使っており、読みやすく親しみがもてます。広報は、生きた上田の歴史であると思います。千号発行を機会に、ぜひ縮刷版の発行を検討していただきたいと思います。



平山美代子さん (41歳・城北)

切り抜いて利用

「おしらせ」などで大切な記事については、切り取って利用しています。やはり、生活に役立つ紙面を心掛けてほしいと思います。どちらかというと、主婦層やお子さんのいる家庭でよく読まれているようなので、男性が興味を引くような内容も取り入れたいと思います。

- 昭和53・6▽自然運動公園の流水プール完成
- 53・7▽人口十一万人達成
- 53・10▽やまびこ国体開催
- 54・8▽上田市民憲章・市木・市花制定
- 54・11▽鎌倉市・上越市・出石町と姉妹都市に▽市制六十周年記念式典
- 55・7▽信濃国分寺資料館が完成
- 56・9▽自然運動公園総合体育館が完成
- 56・10▽新老人福祉センターがオープン
- 57・7▽浅間山ろく広域農道の上田市分が開通
- 58・4▽交通渋滞解消運動がスタート
- 58・10▽上田築城四百年祭記念式典
- 59・4▽南小学校が開校▽福祉会館完成
- 59・9▽上田市観光会館完成
- 60・5▽小牧橋開通式
- 60・6▽上田市文化センター完成▽第二次上田市長期基本構想が決定
- 60・11▽上田クリーンセンター完成
- 60・12▽市民の森スケート場完成
- 61・1▽上田創造館オープン
- 61・2▽東塩田林間工業団地の第一区完成
- 61・3▽上田地域がテレビピア構想のモデル都市に指定
- 62・4▽秋和上堀線が全線開通▽山林火災が二か所(住吉と東山地籍)で発生
- 62・6▽農業バイオセンター完成
- 62・8▽上田高校、夏の全国高校野球大会に三十年ぶりに出場
- 62・12▽浅間地域がテクノポリスに指定



上田築城四百年祭で行われた真田武者行列(昭和58年11月)



380mと市内最長の小牧橋が開通(昭和60年5月)



◀上田市の人口が11万人に(昭和53年7月)

▼市内倉升に上田創造館が開館(昭和61年1月)



昭和50年8月からB5判に(写真は53年10月号)

日ごろから広報には関心を持っていて。表紙写真の子どもを対象にしたものは、ほほえましく好感がもてます。また、転入者に聞くの連載は、外から見た上田の姿が素直に語られており参考になります。犬の飼育、ゴミの出し方など、最低限のマナーを守る啓発記事を掲載することも大切なことだと思います。

啓発記事の掲載も大切



古畑金吾さん(62歳・緑が丘北)

これからは、若い人たちのいろいろな意見をどんどん取り入れられるような広報紙を目指してほしいと思います。また、目に訴える紙面作りも大切な要素。写真はもちろん、さし絵やカットを充実させたらどうでしょうか。

広報も視覚化の時代



太田厚さん(26歳・諏訪部)

議会や財政状況の記事などは、市政の概要がわかり、勉強になります。



行政と市民の皆さんのパイプ役としての「広報うえだ」が、本号で1,000号を迎えました。現在、市からのお知らせとともに、皆さんの声を取り入れるなどして、親しまれる紙面作りを目指しています。

この1,000号を機に、さらに皆さんに広報への関心を深めていただくため、広報紙ができていくまでの過程を紹介します。今後も「広報うえだ」をよりいっそうご愛読いただくようお願いいたします。

広報はこうして作られます

皆さんのお手元に届くまで



1 企画

毎号の企画を広報委員会（委員は、職員のうち、各部代表の11人）で決定します。“企画もの”や各課から依頼された原稿を中心に、何を、どう載せるか検討します。すべては企画で決まります。



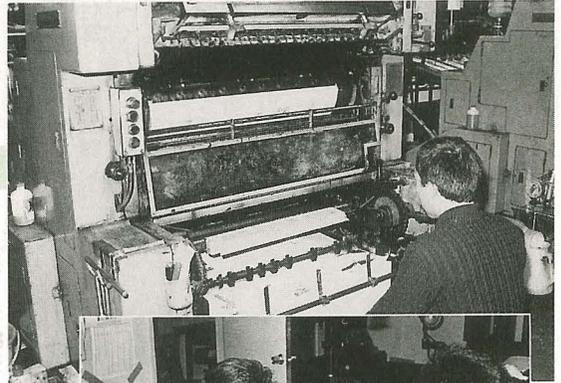
2 取材

企画が決まると、次は資料集め。担当課と打ち合わせをしたり、市内各地へ必要な写真を撮りに出かけます。また、いろいろな人の意見などを聞いて、できるだけ市民登場を心掛けています。



7 発送→各家庭へ

印刷された広報紙は、市役所で各自治会ごとにこん包され、自治会長に届けられます。



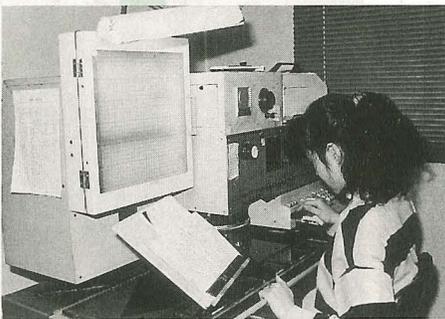
5 校正



指定通りに掲載されているか、文字の誤りはないか、チェックしていきます。再校、三校と念入りに。

6 製版、印刷

台紙撮影したフィルムと写真版フィルムを合成焼き付けて、レイアウト通りの製版フィルムを作ります。これを刷版に焼き付けて印刷準備が完了。B2判のオフセット印刷で、毎回37,000部を印刷しています(月2回)。



4 写植

この作業は、印刷所の仕事。写植(写真植字)は、写真の原理で印画紙に文字を焼き付けていきます。現像したものを台紙に貼り込み、コピーして校正に。

3 原稿整理
レイアウト



取材した内容を整理して、原稿用紙にまとめていきます。机の上は資料や書き損じの原稿用紙でいっぱい。

原稿ができたら、文章や写真などを仕上がりと同じ大きさと、レイアウト用紙に配置します。見やすい紙面となるよう、ここが工夫の場。

市県民税・所得税の

申告はお早めに

期限間近は混雑します！



所得税の確定申告

昭和六十二年中の一年間に得たすべての所得について計算した所得税額が、源泉徴収や予定納税ですでに納めた税金と比べて、過不足を精算する手続きが確定申告です。

確定申告が必要な人

次の人は、上田税務署または市役所市民税課へお尋ねください。

▽年末調整された給与以外の給与の収入金額と、そのほかの所得金額の合計額が二十万円を超える人

▽給与所得のほかに配当、家賃、営業所得、農業所得などの所得金額が二十万円を超える人

なお、確定申告用紙は、税務署から郵送してありますが、確定申告が必要な人で用紙が届かない場合は、上田税務署または市役所市民税課の窓口へお申し出ください。

※営業所得者、譲渡所得者、青色申告者、雑損控除のある人は、上田税務署に申告してください。

〈問い合わせ〉

市民税課第一係 ☎2410
0内線231・232、有線②0611

ください。

この出張会場で申告できなかった人は、市役所市民税課で三月十五日までの期間中、午前八時三十分から午後五時まで（土曜日は午前中）に申告をしてください。

今年も、市県民税・所得税確定などの申告をしていただく時期になりました。
昭和六十二年中の収入金額と必要経費を計算して、二月十六日(火)から三月十五日(火)までに、必ず申告をしてください。例年、期限間近になりますと、受付窓口が大変混雑します。なるべく早めに申告をしましょう。期間内に申告をしないときは、不利な取り扱いを受けるようになりますので、ご注意ください。

出張相談のご利用を

下表の日程で出張相談を行います。最寄りの会場へお出かけ

市県民税の申告

今回の「広報うえだ」といっしょに、自治会を通じてお配り

●お願い
出張相談該当地区のかたできるだけ出張相談日をご利用ください。また、該当地区の人は、その当日は市役所での申告はご遠慮願います。

申告をしなくてよい人

▽一つの事業所からの給与所得だけの人で、その勤務先の事業所から市役所へ給与支払報告書が提出されている人

▽所得税の確定申告をした人
このほかの人は、所得の多少に関係なく申告が必要です。例えば、二つ以上の事業所から給与を受けている人、給与のほかに年金や恩給などを受けている人、給与のほかに農業所得や不動産所得などがある人は、申告

が必要です。

申告出張相談日程表

地区名	会場名	受付日
下本郷・中野・五加・東五加・上本郷・学海南・学海北	塩田解放会館	2月17日(水)
上小島・下小島・保野舞田・八舞・八木沢	塩田解放会館	2月18日(木)
豊里・殿城	農村環境改善センター	2月19日(金)
塩田新町・十人・手塚東前山・西前山	西塩田会館	2月22日(月)
平井寺・鈴子・桜石神・柳沢・下之郷	東塩田老人集会所	2月23日(火)
下組・中組・奈良尾	農協 富士山支所	2月24日(水)
別所・野倉・山田	相染閣	2月25日(木)
神科	上野が丘公民館	2月26日(金)
浦里	川西支所	2月29日(月)
小泉・室賀	川西公民館	3月1日(火)
城下・泉田・川辺	上田創造館	3月2日(水)
	城南解放会館	3月3日(木)
神川	農協神川支所	3月4日(金)
塩尻	塩尻地区公民館	3月7日(月)

※受付時間は、いずれも午前9時30分から午後4時まで。

スパイク装着率 18%減少



新しい粉じん収集車(同型車)による道路清掃

減った装着率

一月十二日、市で行ったスパイクタイヤ装着率は全市平均で六〇%でした(表①)。これは、昨年度の七八%を大きく下回り、雪が少ないことを考慮しても「脱スパイク」が皆さんに理解され、ご協力いただいた成果と思われ

ます。
しかし、十二月初旬の積雪で早くからスパイクタイヤが使用されているため、十二月の粉じん(降下ばいじん)の量は、十一月の十倍にも達しており、きれいな街には程遠い状態です(表②)。

肺にも影響が

道路粉じんの健康への影響は、目・耳・鼻だけでなく、肺にもおよんでいます。*肺磁界測定による追跡調査では、道路粉じんの影響が大きい人たちの場合、冬期間に吸いこまれた粉じんは、体外に十分排出されないうちに次の冬を迎え、年ごとに肺に蓄積していく可能性を示しており(表③)、長期的に肺疾患の恐れがあると予測されています。

さらに松本市の調査では、車の窓を閉めて走っても、外の粉じんの約八割が車内に入ることがわかりました。これは、歩行者や道路沿いの住民だけでなく、ドライバー自身も健康の被害を受けていることになりました。

みなさんの健康、そして自身身の健康を守るため、雪のない道路ではスパイクタイヤを使わないようにしましょう。
また、粉じんを軽減するため、地域ぐるみでの道路清掃にご協力ください。

※肺磁界測定装置による調査とは、道路粉じんの中に鉄などの磁性物質が含まれていることに着目し、肺内の磁性物質に磁力を与え、その磁界を測定することで、肺内に道路粉じんが吸入されているかどうかを調べるものです。

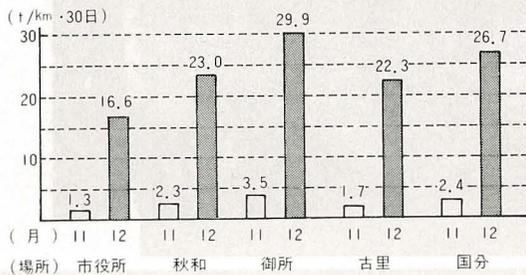
●問い合わせ 生活環境課(内線301)、スパイクタイヤのピン抜き機をお貸ししています。



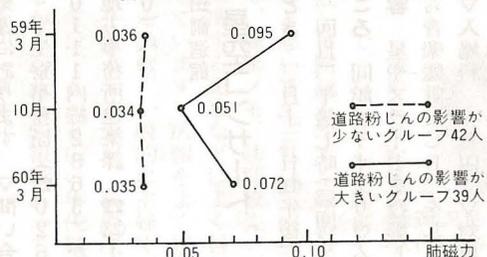
表① スパイクタイヤ装着率(上田市調査)

調査場所	62年1月12日	63年1月12日
国道18号(秋和)	70%	60%
国道18号(国分)	79%	54%
国道144号(住吉)	81%	70%
広域農道(古里)	78%	61%
国道143号(上田原)	84%	61%
平均	78%	60%

表② 降下ばいじん量(上田市調査)



表③ 肺磁界測定による粉じん追跡調査(東北大学調査)



「寄付お礼」

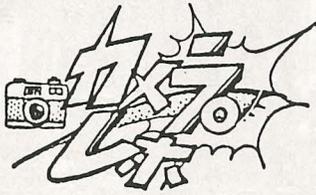
次の皆さんから温かいご寄付をいただきました。

- ▽飯島龍子様(上鍛冶町) 電気肩もみ器一台 高齢者福祉センターへ
- ▽テレビ信州様 電動車いす一台 身体障害者貸し出し用に
- ▽地域バザール実行委員会様 五千円 報恩寮へ
- ▽阿蘇哲様(東京都新宿区) クリスマツリー一個 乳児院へ
- ▽神津道子様(丸子町) 手編みチョッキ六枚 乳児院へ



晴れやか 新成人

1月15日、市民会館で行われた成人式には、1,200人を越える若者が参加しました。振りそでなどの晴れ着姿が目立ちましたが、この日はあいにくの小雨模様。足もとに気をつかう光景も…。会場で祝福のこぼれを受けました。



もうじき焼けるよ …まゆ玉

昔から伝わる「どんど焼き」が1月15日、市内各地で行われました。この行事は、焼いたまゆ玉(米の粉をまるめたもの)を食べて、無病息災を祈るもの。主役は、なんといっても子どもたち。寒さを忘れて、楽しんでいました(写真は川辺町で)。



長野県学生寮

入寮者を募集

▽所在地 埼玉県浦和市 ▽
募集人員 ①四年制以上の大学に昭和六十三年度新入の男子五十人程度②上記以外で各種専門学校生などの男子若干名 ▽申込資格 長野県出身者で六十三年度大学・短大、各種専門学校、もしくは大学予備校新入生または存学生(夜間部を除く) ▽寮費 月額一万二千元。入寮費として三万円(二年分)。 ▽申し込み 二月一日から同二十九日までに県庁住宅課内学生事務局へ。申込用紙は、上小地方事務所建築課にあります。 ▽問い合わせ 学生寮事務局(☎0262-220111内線2865)か上小地方事務所建築課(☎231260)へ。

上田創造館

星空コンサート

▽とき 三月十三日(日)午後三時(一回目)、午後七時(二回目) ▽ところ 同館プラネタリウム ▽内容 星やスライドを投影しながら音楽鑑賞(CD)をします ▽入場料 三百円 ▽対象 小学生以上(中学生以下は、保



武田真知子さん (33歳・倉升)

転入者に聞く ⑬



天気が安定…住みやすい

武田さんは、ご主人の転勤で昨年一月、福島市から上田市へ転入されました。家族は、ご主人と子どもさん一人の三人です。

上田市の第一印象は。

長野県といえば、長野市や松本市の印象が強く、こちらに来るまで上田という名前も知りませんでした。実際に住んでみると、山に囲まれ、川(千曲川)が流れているといった風景が福島市と似ているので、気に入りました。

ました。福島にも阿武隈川という大きな川があるんですよ。住んでみてどうですか。

上田に住んで、ちょうど一年になります。こちらは日照時間が長く、天気が安定しているので、とても住みやすい所だと思います。

家の近くに上田創造館と長池公園があり、子ども(一歳)を連れてよく遊びに行きます。どちらもよく整備されているので、

プロ顔負け?のばちさばき



塩田公民館で「和太鼓教室」が1月20日から始まりました。親子連れなど25人の参加者は、最初は宮太鼓を前にしてやや緊張気味。講師から手ほどきを受けていくうちに慣れてきたようです。ばちを取るチビッコたちの姿が、なかなかさまになっていました。



りりしく、頼もしく…

今年も上田市消防出初め式が、1月17日に行われました。消防団員や婦人消防隊など約2,000人が参加。市中パレードでは、まとい上げやはしご乗りが被露され、市民の目を引いていました。

安心して子どもを遊ばせることができます。

近所の方が皆さん親切で、特に年輩の方はお茶や食事に誘ってくれます。周りに親せきや友人がいない私にとつて、そんな時はとてもうれしですね。

市政に何かありましたら。福島へ帰省するのに、東北自動車道までは一般国道を走るため、六時間もかかります。やはり高速道があれば…と思います。上田市の発展のためにも、高速道の早期建設を望みます。

護者同伴で)▽申し込み 二月十日(水)から電話で同館(☎231111)へ。定員(各回とも百二十人)になり次第締め切りです。

上小高等職業訓練校 パソコン、和裁を 始めたいかた

■パソコン

▽期間 四月から一年間
▽時間 Aコース 火・金曜日、Bコース 月・水曜日 いずれも午後六時から九時まで
▽定員 六十人(雇用保険加入者)

■和裁

▽資格 健康で和裁の勉強をしたい人
▽期間 四月から二年間(火・木曜日の週二回)、時間は午前十時から午後三時まで
●問い合わせ 同校(☎22666)へ。

今月の「家庭の日」

2月21日(日)です

市では、家庭の大切さを認識していただくため、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、明るい家庭づくり運動を進めています。

▷青少年課(内線681)

市民ガイド

市役所の代表電話 (22) 41100

一部変更します 都市計画の 用途地域

住みよいまちづくりを目指して、県の指導で進めてきた用途地域変更案がまとまりました。この変更案は、六十一年度実施した建物用途別調査、土地利用調査など基礎調査の結果を踏まえ、おおむね十年後の市の発展、土地利用の動向などを考え合わせて立案したものです。現行用途地域は、四十八年に指定を受けましたが、その後の社会情勢の変化や現在進められている都市計画事業、公営住宅の建替計画などに合わせ、次の地区を現行用途地域の範囲内で変更するものです。

新屋、緑が丘、大手町、常田、北天神町、上堀、踏入地区の各一部および六十年

開通した城下地区の「川辺町国分線」沿いなど八か所

用途地域の変更決定は、県知事が行いますが、詳しい変更案図(縮尺二万分の一)は都市計画課に備えてついておりますのでご覧ください。

なお、近い将来予想される高速道、新幹線などの高速交通網時代には、用途地域の拡大も含めた大幅な見直しが必要となります。このため、都市計画課では、引き続き見直しのための調査を行いたいと考えています。

● 問い合わせ 都市計画課(内線355)



老齢年金 支払いが年6回に

旧国民年金法による老齢年金の支払月は、三月・六月・九月・十二月の年四回でしたが、今年二月から二月・四月・六月・八月・十月・十二月の六回に変わります。また、支払日も十五日になります。

対象者は、①大正十五年四月

一日以前に生まれた人で②旧国民年金法の老齢年金を受けている人か、受給権のある人です。この改正は、支払回数を増やしてほしいという要望にこたえたもので、他の年金も徐々に支払回数が増える予定です。なお、一回当たりの支払額は少なくなりますが、ご承知ください。

● 問い合わせ 国保年金課(内線284)

国民年金の支払期日 (63年2月現在)

年金の種類	支払期月	支払日			
		金融機関	郵便局(簡易郵便局含む) 窓口払	口座振込	
旧法	老齢年金	2月, 4月, 6月, 8月, 10月, 12月	15日	15日	15日
	通算老齢年金	2月, 5月, 8月, 11月	6日	14日	6日
	障害年金	3月, 6月, 9月, 12月	上旬	上旬	上旬
	母子年金				
	準母子年金				
	遺児年金				
	寡婦年金				
福祉年金	老齢福祉年金	4月, 8月, 12月(11月)		11日	
新法	老齢基礎年金	2月, 5月, 8月, 11月	1日	11日	1日
	障害基礎年金 (旧福祉年金からの裁定替含む)				
	遺族基礎年金 (旧福祉年金からの裁定替含む)		11日	11日	11日
	寡婦年金				

婚約中のお二人 結婚セミナーへ どうぞ

上田保健所では、婚約中の皆さんを対象に、次のとおり開催します。お二人でご参加ください。

▽ところ 働く婦人の家(材木町一)▽費用 テキスト代五百円、血液検査料千六百四十円▽申し込み 二月二十日(土)までに上田保健所(☎231260)内線234へ電話でどうぞ。▽その他 当日、コーヒーを用意します。軽食をご持参ください。

結婚セミナー日程表

回数	日	内容	講師
第1回	2月26日(金)	結婚にそなえて「望ましい夫婦」男・女の特性「おいしく・楽しい食卓を」	演義 講義
第2回	3月1日(火)	血液検査 風疹抗体価、梅毒、貧血、血液型「健やかな家庭づくり」「生命創造」	講演 映画
第3回	3月11日(金)	「心を育てる家庭とは」「家族計画について」	講演 演義 閉講式

※時間は各回とも午後六時三十分から八時四十分まで

三種混合予防接種

三種混合予防接種を別表のとおり行います。なお、1月に1期1回目を接種できなかったお子さんも、予備日まで含めると3回できますのでお受けください。

詳しくは、1月1日付け「広報うえだ」をご覧ください。

62年度(後期)三種混合予防接種日程表

会場名	実施日		対象地区
	2回目	3回目	
上田市保健センター (市役所南庁舎2階)	2月12日(金)	3月4日(金)	東部・塩尻地区
上野が丘公民館			神科・豊殿地区
上田市保健センター (市役所南庁舎2階)	2月16日(火)	3月8日(火)	中央・北部地区
神川地区公民館			神川地区
川辺町会館			川辺・泉田地区
上田市保健センター (市役所南庁舎2階)	2月17日(水)	3月9日(水)	南部・西部地区
三好町会館			城下地区
塩田母子健康センター	2月23日(火)	3月15日(火)	塩田地区
川西社会福祉センター			川西地区
上田市保健センター (予備日)	4/5(火)		東部・南部・中央・北部・西部 塩尻・神科・神川・豊殿地区
上田市保健センター (予備日)	4/8(金)		城下・川辺・泉田・塩田・川西地区

※受付時間はいずれも午後1時30分から2時30分まで。
※駐車場が混み合いますので、車での来庁はなるべくご遠慮ください。

行政相談の会場が
変更になります

毎月第二月曜日に開催している行政相談は、二月の相談日から会場が「上田西武」に変わります。役所などが行っている仕事について、苦情や要望、意見などをお持ちのかたはお気軽にご相談ください。相談は、秘密を守り無料です。
△今月の相談日▽とき 二月八日(月)午前十時から午後三時
▽ところ 上田西武

●問い合わせ 生活環境課(内線303)

訪問販売など
被害防止のための
消費生活講座

二月は、次のとおりです。受講料は無料。
▽とき 二月十日(水)、同二十日(水) いずれも午後七時から九時
▽ところ 塩田公民館
▽テーマ 訪問販売などのトラブル防止のために
▽講師 十日は市職員、二十四日は土屋弁護士
▽その他 二回続けて

参加されることをお勧めします。
●問い合わせ 生活環境課(内線301)

市への物品納入
「見積参加願」の提出

昭和六十三年、市へ物品の納入を希望される方は、「見積参加願」が必要ですので、次より提出してください。
▽提出期限 二月一日(月)から同二十九日(月)まで
▽提出先 管財課(市役所本庁舎三階)
▽必要書類 ①見積参加願 ②営

業概要調査 ③事業経歴書 ④納税証明書(事業税、市町村民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税)の原本各一通
▽その他 指定用紙は一月から管財課でお渡ししています。
●問い合わせ 管財課(内線255)

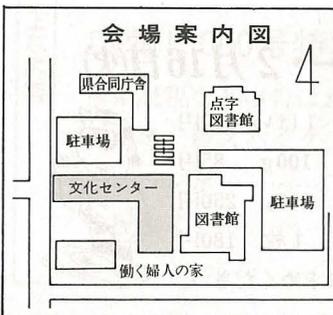


「婦人問題市民のつどい」を開催

婦人の地位と福祉の向上を図るため、上田市の婦人団体が中心となり、次により「88上田市婦人問題市民のつどい」を開催します。多数お出かけください。
▽とき 二月二十日(土)午後一時から四時
▽ところ 市文化センター(材木町一)
▽内容 コーラス、講演「男女共同参加をめざして」(フリージャーナリスト有馬真喜子さん)
▽その他 託児希望者は、事前に社会課までご連絡ください。保母がご予約します。
●問い合わせ 社会課(内線378)



講師の
有馬真喜子さん



やめよう！ 歩道の自転車通行

最近、混雑した歩道で自転車の利用者と歩行者（特にお年寄り）とが、接触し転倒するなどの事故が増えています。

「歩道」は、歩行者の専用道路です。自転車で乗って通行できる歩道は、公安委員会で指定されており（下表）、それ以外は禁止されています。市内の商店街の歩道は、自転車で通行することが禁止されていますので、ご

注意ください。
また、自転車で通行が認めら

歩道を自転車通行できる道路

国道 18 号	生塚交差点—上川原柳交差点
国道 141 号	鷹匠町交差点—国分交差点
"	新田交差点—上田郵便局前交差点
国道 143 号	上田駅前交差点—三好町交差点
県道上田—丸子	生塚交差点—三好町交差点
市道秋和—上堀	上田西武交差点—古舟橋交差点
市道大手町—下郷	市役所交差点—上田公園前交差点

れている歩道でも歩行者に迷惑をかけるないようにしてください。
●問い合わせ 交通対策課（内線 369）

生活講座に ご参加を

▽対象者 市内にお住まいか、市内事業所に勤務する女性
▽場所 働く婦人の家（材木町一）
▽受講料 無料（料理のみ材料費五百円）▽申し込み 電話などで直接働く婦人の家（☎272988）へ。なお、水曜日は休

生活講座日程表

講座名	実施日	定員
ジャズ体操	2月27日(土)	30人
	3月5日(土)	
冬のスタミナ料理	2月29日(月)	25人
講演「共同社会参加と豊かな家庭像」について	3月7日(月)	40人

時間は各講座とも午後6時から8時まで。

産直デー・2月16日(火)

- ▷船凍いか 1ばい 230円
- ▷一塩真だら 100g 85円
- ▷たらの子 100g 250円
- ▷赤魚みりん粕漬 1枚 180円

市内産直協力店でのお求めください。



おんやみ

(十二月届け出分)

ごめい福をお祈りします。

竹下新市さん 山田 八一
高島美代子さん 上沢 四五
長崎桂造さん 北常田 七四
笹平直嘉さん 吉田 六三
青木ユキ子さん 鎌原 六六
荒井厚子さん 野倉 三〇
島田政治さん 鍛冶町 七四
宮原正義さん 上川原柳町 七四

栗林 博さん 踏 入 五八
中村 禮さん 新 田 九三
深町 廣さん 金 井 八二
渡辺隣太郎さん 諏訪形 八六
長沢 桂さん 神 畑 七五
桜井喜金さん 北常田 八四
山崎好雄さん 新 田 五八
佐藤晴子さん 新 屋 七八
小池 寿さん 中 野 六九
斉藤勝夫さん 十 人 八一
山岸 久さん 下青木 八三
滝沢愛子さん 新 町 七六
宮尾しんさん 下紺屋町 九三
宮原高明さん 柳 沢 七二
池田くに子さん 上 堀 七二
中田登羅尾さん 八木沢 八八

西川秀栄さん 中 組 六五
内藤武重さん 上 常 田 七二
清水義男さん 倉 升 四二
鷺見貞子さん 木 町 八二
松沢光江さん 吉 田 六五
中島武義さん 山 口 四七
内久根 博さん 秋 和 八二
丸山竹次郎さん 新 田 九三
宮原森人さん 院 内 八〇
六川保義さん 大 久 保 八九
上西清信さん 浦 野 七九
大矢届竹さん 大 久 保 九七
高橋謙次さん 生 塚 七八
田村ひこさん 常 磐 町 八三
中村茂栄さん 上 田 原 九七
梅原くにさん 下 塩 尻 八九

生島弥吉さん 仁 古 田 七九
関口新造さん 緑 が 丘 八一
田中徳一郎さん 神 畑 八六
古平 衛さん 岡 六九
横関りうさん 城 北 八九
浜野節治さん 上 常 田 八七
田口広いさん 横 町 八六
宮崎静子さん 小 泉 六七
小島忠治さん 五 加 八二
望月とも江さん 上 本 郷 五〇
清水みちさん 北 大 手 五三
渡辺福美さん 福 田 五八
宮崎テル子さん 上川原柳町 七九
太田ふくさん 黒 坪 九〇
熊井忠雄さん 馬 場 町 八七
山崎宗三郎さん 下 塩 尻 七七

小林あやさん 大 屋 七二
森田 猛さん 久 保 林 八〇
松田五郎さん 南 天 神 町 七一
春原とし子さん 上 塩 尻 七六
竹折しまさん 十 人 六九
手塚泰子さん 神 畑 八四
小野武司さん 下 堀 四四
土井ツエさん 北 天 神 町 七五
遠山のみ子さん 諏 訪 形 五二
滝沢義一さん 上 紺 屋 町 七七
日比政近さん 神 科 新 屋 四一
戸谷まささん 長 島 七五
山崎ひさいさん 朝 日 ケ 丘 六八
飯野とらさん 鷹 匠 町 七九